

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第2部門第3区分  
 【発行日】平成18年2月16日(2006.2.16)

【公開番号】特開2003-211365(P2003-211365A)  
 【公開日】平成15年7月29日(2003.7.29)  
 【出願番号】特願2003-4122(P2003-4122)  
 【国際特許分類】

**B 2 5 C 1/00 (2006.01)**

【F I】

B 2 5 C 1/00 A

【手続補正書】

【提出日】平成17年12月21日(2005.12.21)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】 固定具駆動部と、前記固定具駆動部へ接続されたハンドルとを有するハウジングと、

前記ハンドルを覆う人間工学的なグリップを形成し、固定具マガジンを形成する一対のクラムシェル形状部とを具備し、

前記人間工学的なグリップおよび前記固定具マガジンが、各前記クラムシェル形状部で一体化される固定具用動力工具。

【請求項2】 少なくとも一つの比較的弾性的な人間工学的な構成部をさらに具備し、少なくとも一つの前記クラムシェル形状部は、前記構成部に対応する少なくとも一つの開口部を有し、前記固定具用動力工具への前記クラムシェル形状部の組立時において、少なくとも一つの前記構成部が、前記対応する開口部を通して突出する、請求項1に記載の固定具用動力工具。

【請求項3】 さらに、前記クラムシェル形状部の各々のためのグリップ部を有し、各前記グリップ部は複数の突出部分を有し、前記グリップ部は、前記工具への前記クラムシェル形状部の組立時において、前記ハンドルと前記クラムシェル形状部との間に位置するように構成配置される、請求項2に記載の固定具用動力工具。

【請求項4】 さらに、前記ハンドルのための終端キャップを有し、前記クラムシェル形状部は、前記クラムシェル形状部用の独立した固定具を無しで、前記固定具駆動部および前記終端キャップに固定されるように形成される、請求項1に記載の固定具用動力工具。

【請求項5】 各前記クラムシェル形状部は、前記終端キャップと係合するように形成された少なくとも一つの耳部を有する、請求項4に記載の固定具用動力工具。

【請求項6】 さらに、独立したベルトフックと、第一位置または第二位置のどちらかで、前記フックを取り外し可能に収容するように形成された前記終端キャップ上の細長い穴とを有する、請求項5に記載の固定具用動力工具。

【請求項7】 さらに、独立したベルトフックと、第一位置または第二位置のどちらかで、前記フックを取り外し可能に収容するように形成された各前記クラムシェル形状部に細長い穴とを有する、請求項1に記載の固定具用動力工具。

【請求項8】 圧縮空気入り口を有する固定具用気体式動力工具において、  
固定具駆動部を囲むハウジングと、前記固定具駆動部に接続された第一の端部と前記圧縮空気入り口に接続された第二の端部とを有するハンドルと、

前記ハンドルを覆う人間工学的なグリップを形成し、固定具マガジンを形成する一対の  
クラムシェル形状部と、

を具備し、

前記人間工学的なグリップおよび前記固定具マガジンが、各前記クラムシェル形状部で  
一体化される、固定具用気体式動力工具。

【請求項 9】 前記ハンドルは、ほぼ円筒形状である、請求項 8 に記載の固定具用気  
体式動力工具。

【請求項 10】 少なくとも一つの比較的弾性的な人間工学的な構成部をさらに具備  
し、少なくとも一つの前記クラムシェル形状部は、前記構成部に対応する少なくとも一つ  
の開口部を有し、前記固定具用動力工具への前記クラムシェル形状部の組立時において、  
少なくとも一つの前記構成部が、前記対応する開口部を通して突出する、請求項 8 に記載  
の固定具用気体式動力工具。

【請求項 11】 さらに、前記ハンドルのための終端キャップを有し、前記クラムシ  
ェル形状部は、前記クラムシェル形状部用の独立した固定具を無しで、前記固定具駆動部  
および前記終端キャップに固定されるように形成される、請求項 8 に記載の固定具用気体  
式動力工具。

【請求項 12】 各前記クラムシェル形状部は、前記終端キャップと係合するように  
形成された少なくとも一つの耳部を有する、請求項 11 に記載の固定具用気体式動力工具  
。

【請求項 13】 さらに、独立したベルトフックと、第一位置または第二位置のどち  
らかで、前記フックを取り外し可能に収容するように形成された前記終端キャップ上の細  
長い穴とを有する、請求項 12 に記載の固定具用気体式動力工具。

【請求項 14】 固定具駆動部を囲むハウジングと、前記固定具駆動部に接続された  
ハンドルと、

前記ハンドルを覆う人間工学的なグリップを形成し、固定具マガジンを形成する一対の  
クラムシェル形状部と、を具備し、

前記人間工学的なグリップおよび前記固定具マガジンが、各前記クラムシェル形状部で  
一体化され、

さらに、前記ハンドルのための終端キャップを具備し、前記クラムシェル形状部は、前  
記クラムシェル形状部用の独立した固定具を無しで、前記固定具駆動部および前記終端キ  
ャップに固定されるように形成され、

さらに、独立したベルトフックと、第一位置または第二位置のどちらかで、前記フック  
を取り外し可能に収容するように形成された前記終端キャップ上の細長い穴とを有する、  
固定具用駆動工具。

【請求項 15】 前記フックが前記第一位置であるときに、前記フックは当該工具の  
第一側部に配置され、前記フックが前記第二位置であるときに、前記フックは当該工具の  
第二の反対の側部に配置される、請求項 14 に記載の固定具用駆動工具。